

みどりの風



おちやのたね

- ・おおらかに
- ・チャレンジ
- ・のびのび
- ・ただしすがた・たすけ合う
- ・ネバーギブアップ



令和6年3月25日 校長 池田 誉

すばらしかった卒業式

3月19日（火）に、令和5年度卒業証書授与式を挙行し、立派に成長した4名の卒業生を無事に送り出すことができました。

卒業式の主役は6年生ですが、1～5年生も、お世話になった6年生の晴れ舞台を支える大事な役割を担っています。式に向けての練習の段階から、その役割の大切さを一人一人が意識して参加しました。卒業式



本番でも、よい姿勢で6年生の姿をしっかりと見詰め、堂々としたお別れの言葉、美しい歌声、大きな拍手で卒業生との別れを惜しみました。厳かな中にも温かさのあるとてもよい卒業式になりました。

卒業式は、在校生にとっても、1年間の成長ぶりを確かめることのできる大事な機会です。この日の姿から、まもなく始まる新しい学年での活躍がますます楽しみになりました。

勝山小3年生がやってきた！

3月4日（月）に勝山小学校3年生の40名が、姫新線を利用して富原小学校に来て3・4年生と交流しました。

勝山小3年生は、総合学習で勝山について学習したことを、富原の3・4年生にわかりやすく教えてくれました。富原小の児童も、感想や質問を積極的に発表し、お互いにとって有意義な交流となりました。中学校で共に学ぶ仲間として、これからも交流を深めていきたいと思ひます。



真庭を知ろう！

3月12日（火）に3・4年生が湯原で校外学習を行いました。

湯原クライミングセンターでクライミングを体験し、はんざきセンターではオオサンショウ



ウオの生態について学習しました。最後は足湯につかって温泉を楽しみました。社会科で学習した真庭市の他地域の様子を、実際に出かけて体験することができました。これからも市内各地域の様子に関心を持ち、それぞれのよさを知ってほしいと思ひます。

アンケートへのご協力 ありがとうございます

オンラインで実施した「富原っ子についての保護者の方々のご意見を伺うアンケート」へのご協力ありがとうございました。以下の4つの設問に対してご回答をいただきました。

- 1 この1年間で、富原っ子の伸びたと思うこと
- 2 富原っ子にまだ足りないと思うところ（課題だと思われること）
- 3 今の富原っ子にどんな力をつけたいか（つけたい力、高めたい意識など）
- 4 3で挙げた力をつけるために、自分ができると思うこと（親、PTAの役割など）

主なご意見を紹介します。

この1年で伸びたところ	富原っ子の課題	どんな力をつけたいか
協力・助け合い あいさつ 集中力 団結力 マラソン完走 教科学習 宿題への取組 話し合い 周りの人のことを考える 仲良く関わる関係性 自分の意見を言う力 他者に自分の思いを伝える力 地域との関わり	積極性 あいさつ 思いやり 自分勝手 学力 集中力 アピール力 体力 話を聴く力 大人数の中で自分を出す力	集中力 学力 思いやり 好奇心 集団の中で意見を言う力 自信 やり遂げる力 体力 文武両道 学びと心身健全 失敗を恐れず挑戦する力 積極性 コミュニケーション能力

親としてできること

学習のサポート
 一緒に体力づくり
 子どもをよく見る
 よく聴く
 よく話す
 親自身が考え学ぶ
 生活リズムを整える
 集中するよう声かけ
 コミュニケーション
 親も一緒に挑戦する
 集中できる環境づくり
 地域の人との交流会を設ける
 人と関われるイベントへの参加
 小さな事でも褒める
 自信をつける声かけ
 話しやすい環境づくり

この結果から、多くの保護者の方が、この1年間の富原っ子の成長を実感してくださっていることがわかります。特に、友達と助け合う力やいろいろな人と関わる力は、ここ数年で大きく成長した点です。

一方で、学習に集中して取り組む力や、集団の中で自分を表現できる力を伸ばしてほしいという保護者の方の願いも感じられます。

また、子どもの成長のために、親がしっかり関わろうという意識も高いことがわかります。

これらのご意見を、来年度の学校教育計画やPTAの活動計画にも生かしていきたいと考えています。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

年度末にあたって

25日（月）の修了式をもって、令和5年度の富原小学校の教育活動を無事に終えることができました。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

今年度より「富原小学校 学校運営協議会」がスタートし、これからますます学校と地域とのつながりが大切になります。学校行事に多くの地域の方に来ていただき、児童のがんばる姿を観ていただいたり、児童が地域の方といっしょに活動したりする機会を増やしていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様と一緒に「どんな富原の子を育てたいか」を考え、それぞれができることに取り組んで、一体となって子どもたちを育てていけたらと思います。来年度もご協力のほどよろしくお願いいたします。